

平成
17年度

一般会計決算認定など

9月定例会市議会は、9月4日から21日まで18日間の会期で開かれました。この議会では、認定10件、議案21件、同意1件、請願1件、陳情1件を審査し、原案どおり認定、可決等しました。



決算認定

●平成17年度の一般会計及び特別会計の決算は、監査委員の意見書をつけて、定例会市議会初日に上程。一般会計については、一般会計決算審査特別委員会を設置し、慎重に審査した結果、9月21日の最終日にそれぞれ認定しました。

●一般会計決算認定

決算額は、歳入231億5169万円、歳出221億5739万円、歳入歳出差し引き額は9億9430万円ですが、平成18年度に繰り越した事業費を差し引くと8億9924万円の黒字となっています。

●特別会計決算認定

老人保健、国民健康保険などの7特別会計の決算総額は、歳入202億269万円、歳出194億3774万円、歳入歳出差し引き

総合計画基本構想

●まちづくりの理念
基本理念

まちづくりの基本理念として三つの柱を掲げ、今後の施策や事業の展開を図ります。

「共生」―やさしさを育てるまちづくり―
「交流」―元気を生み出すまちづくり―
「文化」―豊かな心を育むまちづくり―
共通理念

「市民と行政のパートナーシップの確立」を共通理念として、基本理念とともに、今後のまちづくりを進めていきます。

●将来都市像

まちづくりの基本理念を踏まえ、市民一人ひとりが幸せに暮らせる都市の実現を目指したまちづくりを目標に、次のように将来都市像を定めています。

「地域・文化・自然が支える心豊かな生活交流都市」

●地域別の振興の基本方向

市内を四つの地域に区分し、その振興の基本方向を

定め、個性的なまちづくりを行うとともに、将来都市像の実現を図ります。

※北部（池田・昭和地区）
「森林と川が織りなすふれあい環境のまち」

※西部（秦、神在、久代、山田、新本地区）
「緑の田園に広がる農業とハイテクと定住のまち」

※南部（総社、常盤、清音地区）
「魅力ある交流機能を持つ自然と調和のとれたアメニティのまち」

※東部（三須、服部、阿曾、山手地区）
「歴史文化を守り新しい吉備文化を発信する交流のまち」

国土利用計画

市土地利用の基本方向を地域類型別、利用区分別に定めるとともに、目標達成のために必要な措置を定めています。

●地域類型別の土地利用の基本方向

※都市的土地利用地域

土地地区画整理事業等により都市基盤整備を進めると

議会の生放送

12月定例会市議会本会議を倉敷ケーブルテレビの13チャンネル（回覧板チャンネル）で午前10時から生放送します。

放送予定は下記の表のとおり予定していますが、正式な日程は11月下旬に開催される議会運営委員会で決まります。決まり次第、13チャンネルと市のホームページ（<http://www.city.soja.okayama.jp/>）でお知らせします。

なお、12月7日・8日は午後4時までの開催予定ですが、その他の日については一般質問、質疑等の多少により変更となる場合がありますので、前日にお尋ねください。

問い合わせ 議会事務局
☎928332

12月定例会市議会の放送予定	
日時	内容
12月 4日	開会
12月 7日	一般質問
12月 8日	一般質問、質疑
12月11日	質疑
12月19日	閉会

ともに、土地利用の高度化を図ります。また、都市防災空間の整備に努め、災害に強い都市づくりを進めるとともに、高齢者等に配慮した快適な生活環境の形成を図ります。

※自然的土地利用地域

農山村地域は農林業など地域に適合した諸産業の導入を図り、活力ある地域社

一般会計歳出決算の内訳表（単位:万円）

金額	予算額	決算額	主 な 事 業
議 会 費	3億489	2億9,903	
総 務 費	32億9,676	31億7,600	選挙執行費用 1億1,772 国民体育大会経費 9,108 OA化推進事業 1億3,736
民 生 費	55億2,945	52億8,731	児童手当支給事業 3億5,387 生活保護経費 6億8,561 私立保育所助成事業 1億2,682 総社広域環境施設組合負担金 8億3,076
衛 生 費	22億7,957	21億9,220	ゴミ収集事業 1億5,668 乳幼児医療費給付事業 1億5,512
労 働 費	1億2,693	1億2,537	勤労者融資貸付金 8,000 ファミリーサポートセンター事業委託料 800
農 林 業 費	14億7,389	14億1,866	農村振興総合整備統合補助事業（清音） 1億2,121 県営ほ場整備負担金 9,365 小規模土地改良事業 5,300
商 工 費	2億2,620	2億2,008	吉備路観光センター運営経費 3,461 観光DVD改訂版作成事業 330
土 木 費	35億7,312	28億7,342	道路改良事業 5億8,225 河川改修事業 8,062 道路維持補修事業 9,644 総社駅前広場整備 7,905
消 防 費	10億2,499	10億763	消防施設整備事業 1,656 119番受信システム整備 273
教 育 費	28億2,096	26億4,017	鬼城山環境整備事業 8,296 埋蔵文化財発掘調査事業 2,994 昭和中学校屋内運動場改築事業 1,747
災害復旧費	17	0	
公 債 費	29億2,441	29億1,752	償還金及び償還金利子
予 備 費	2376	0	
計	236億510	221億5,739	

7億6495万円の黒字となっています。

一般会計補正予算など

一般会計及び特別会計の主なものについてお知らせします。

●平成18年度総社市一般会計補正予算（第3号）

今回、11億円を追加。予算総額が235億円となりました。

歳出の主なもの、財政調整基金積立金、新世代地域ケーブルテレビ事業補助金、道路改良、職員退職手当などです。

●平成18年度総社市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

今回、5億3800万円を追加。予算総額が57億3800万円となりました。

歳出の主なもの、保険財政共同安定化事業拠出金、介護納付金などです。

●平成18年度総社市介護保険特別会計補正予算（第1号）

今回、8000万円を追加。予算総額が4億4000万円となりました。

歳出の主なもの、居宅介護サービス給付費、居宅

●平成18年度総社市総社駅南地区土地地区画整理事業費特別会計補正予算（第1号）

今回、2億100万円を追加。予算総額が9億8500万円となりました。

歳出の主なもの、建物の移転補償費などです。

故橋本龍太郎氏の
名誉市民に同意

故橋本龍太郎氏は、総社市出身の国会議員として活躍され、内閣総理大臣など